

諫早災害たより

平成29年9月
諫早警察署

北部九州で大雨による大規模災害が発生

～まだまだ大雨や台風には注意が必要！～

7月初旬、福岡県から大分県にかけて、50年に一度と言われる程の大雨が襲いました。

福岡の朝倉市では、24時間の総雨量が600mmを超え、大分県の日田市でも24時間の総雨量が300mmを超える猛烈な雨が町を襲いました。

この豪雨により、福岡県及び大分県では、死者、行方不明者を合わせ40名を超える犠牲者が出ています。

長崎県壱岐市等でも猛烈な雨が降り、土砂崩れや床下浸水等の被害が相次いで発生しました。

また、本年6月には、橘湾を震源とする地震が発生し、諫早市では震度4の揺れを観測しています。

大雨や洪水、台風、地震等の災害から身を守るためにも、日頃からの備えと心構えが重要になってきます。

まだまだ、台風や大雨等の発生が予想されますので、これからも災害に対する注意を払っていきましょう。

災害が発生した時のために

☆ 非常持ち出し品を準備しておきましょう

- 非常食や飲料水(約3日分程)
- 数日分の着替え
- 医療用品(消毒薬や包帯、絆創膏等)
- 懐中電灯、携帯ラジオ
- 現金等

※ リュックサック等に入れて、とっさの時に対応できるようにしておきましょう!!

☆ 平素からの心構え

- 自治体が発行するハザードマップを確認しておきましょう
(自宅近くの避難所等を確認しましょう)
- 家族と非常時の連絡方法、避難場所等の意思統一をしておきましょう
- 日頃から気象情報に関心を持ちましょう

※ ゲリラ豪雨等突然の大雨等も考えられるので、空の状況を目で確認しましょう



～災害が発生したら命を守る行動に心掛けましょう～